

平成 22 年度 文部科学省委託事業

平成 22 年度 ICT の活用による生涯学習支援事業

(国内における実証的調査研究)

一人ひとりの e ポートフォリオが社会に活かされる
学習基盤の構築に関する調査研究

調査研究報告書

(概要版)

富山インターネット市民塾推進協議会
地域学習パスポート研究協議会

目次

1	調査研究のねらいと目標	1
1 - 1	調査研究のねらい	
1 - 2	今年度の調査研究の目標	
1 - 3	今年度の調査研究のポイント	
1 - 4	調査研究の体制	
2	eポートフォリオ活用地域実験	4
2 - 1	モデル講座の開発	
2 - 2	eメンターについて	
2 - 3	受講者について	
2 - 4	eポートフォリオシステムについて	
3	eポートフォリオの活用評価	7
3 - 1	地域実験における活用状況	
3 - 2	分析(1)学習者から見た活用評価	
3 - 3	分析(2)学習支援者から見た評価	
3 - 4	活用における課題	
4	考察	10
4 - 1	考察(1)主体的な学習態度の形成	
4 - 2	考察(2)教育的効果	
4 - 3	考察(3)地域との接点として	
4 - 4	考察(4)生涯学習の評価として	
5	今後に向けて	14
5 - 1	システム機能の充実	
5 - 2	地域の協力体制と活用の仕組みづくり	

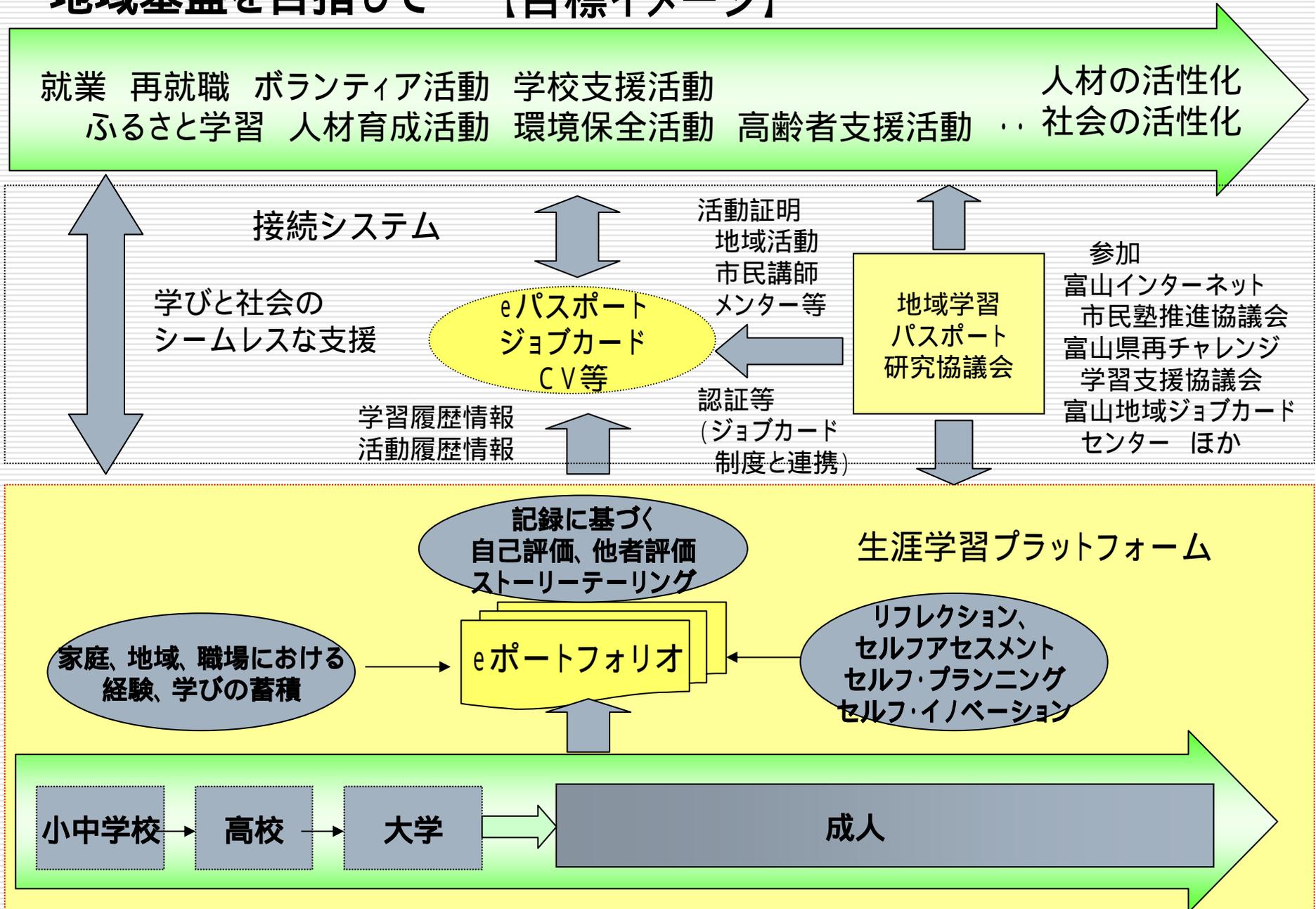
1 調査研究のねらいと目標

1 - 1 調査研究のねらい

- 「個人の持続的な学習にeポートフォリオを効果的に役立てるための仕組み」について、実証的に評価する

- 「学習の積み重ねが地域・社会に活かされる基盤(生涯学習プラットフォーム)の構築」に、eポートフォリオを効果的に役立てるための方策を探る

一人ひとりのeポートフォリオを社会に積極的に生かす 地域基盤を目指して 【目標イメージ】



1 - 2 今年度の調査研究の目標

eポートフォリオの活用によって

- 主体的な学習態度の形成に役立ったか評価する
- どのような教育的効果が得られたか評価する
- 学習支援機関、就業支援機関、企業等がどう関わり、活用できるか可能性を探る

1 - 3 今年度の調査研究のポイント

実証的評価のために地域参加型で取り組み

□ モデル講座の開発

現実的な課題をテーマに2コースを開発

再就職チャレンジ教室、就活内定チャレンジ教室

□ eポートフォリオ試作システムの開発

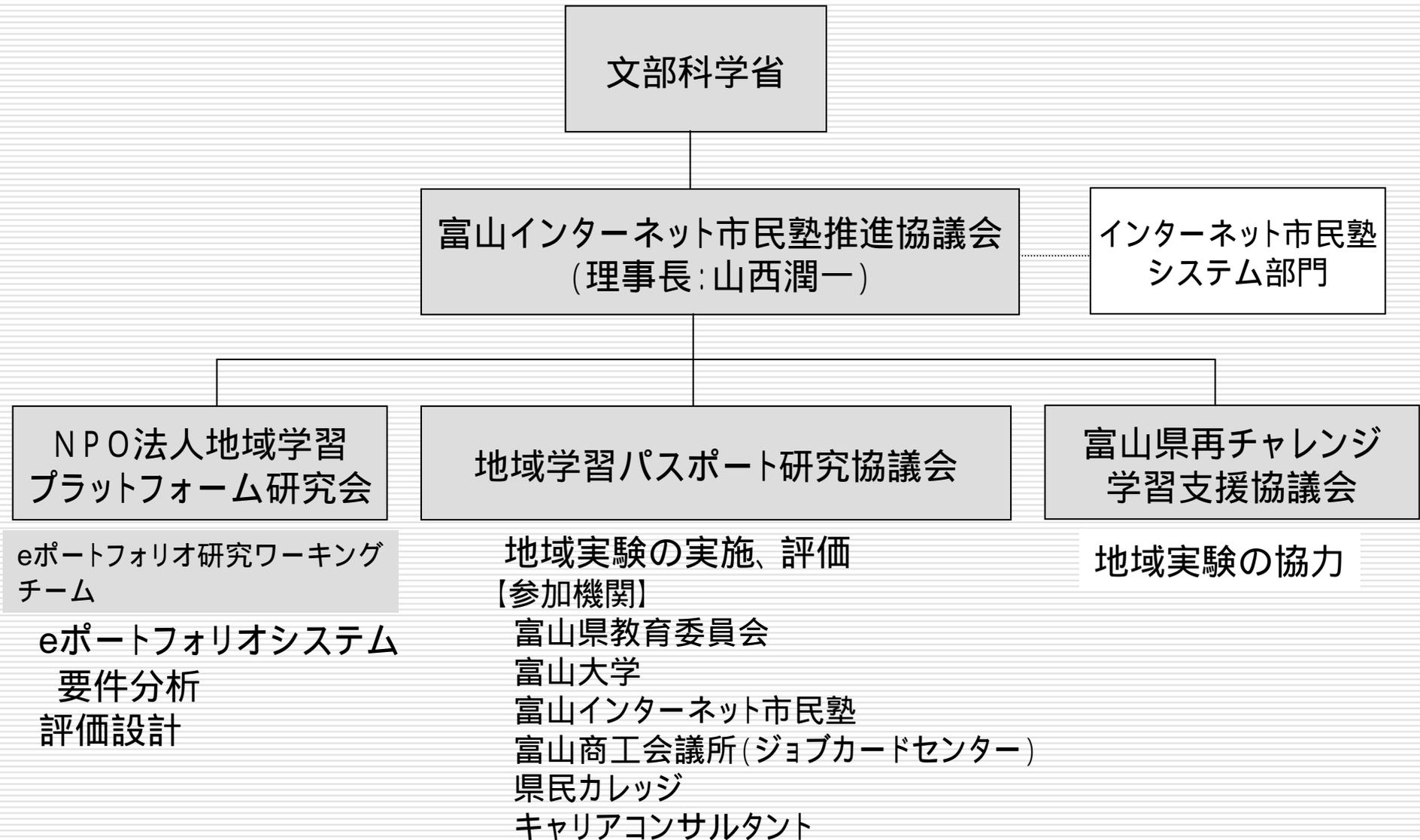
インターネット市民塾システムに実装

□ モデル講座の実施

幅広い受講者参加 高校生、専門学校生、
再就職希望者

講師、アドバイザー、eメンターによる体制

1 - 4 調査研究の体制



2 eポートフォリオ活用地域実験

2 - 1 モデル講座の開発

□ カリキュラム

➡ 資料1「モデル講座のカリキュラム」

□ カリキュラムの進行とeポートフォリオの記録が連携するよう学習設計

➡ 資料2「モデル講座の学習設計」

□ 4回の集合学習と、ネットを通じて期間中、講師、キャリアアドバイザー、eメンターの継続的なフォローを行う



受講者



講師

- ・集合学習の実施
- ・質問への回答
- ・学習、記録の把握

キャリア・アドバイザー

- ・就業等の相談対応
- ・学習、記録の把握

eメンター

- ・学習、記録の把握
- ・学習・活動への励まし
- ・相談へのアドバイス

2 - 2 eメンターについて

- インターネット市民塾の利用者から志願
- 30～50代の女性
- 働きながら自宅から担当
- 受講や講座の主催、サークルの活動を通じて学び合うコミュニケーションを培っている
- さらにコーチングや精神対話士などのスキルアップに取り組んでいる

2 - 3 受講者について

幅広い状況の人が受講者に

□ 再就職希望者4名(28～45歳)

無職、専門学校生

□ 就活中学生3名(20～25歳)

フリータ、専門学校生

□ 高校生4名(高校2年生)

キャリア教育の一環として進路指導担当
教諭と一緒に参加

➡資料3「モデル講座の受講者と支援体制」

2 - 4 eポートフォリオシステムについて

□ 日常的に記録できること

□ さまざまな形の学びに対応

フォーマル 集合学習、eラーニング等

インフォーマル、ノンフォーマル

生活や仕事の中で学ぶ、人との関係の中で学ぶ

学び合う人の関係づくりが容易な環境として

インターネット市民塾を基盤(学習と記録の連携)

➡ 資料4「eポートフォリオ活用の考え方」参照

➡ 資料5「インターネット市民塾への実装」

➡ 資料6「eポートフォリオの利用方法」

□自分の記録の公開範囲を自身で決定できること

ショーケースとして公開
ストーリーテリング
プレゼンテーション

・講師、指導者、メンター
等に公開しアドバイス、
他者評価を受ける
・フォーマルな学習

親身になって相談でき
る特定の関係に公開

自身の内面的な
記録

3 eポートフォリオの活用評価

3 - 1 地域実験における活用状況

□ eポートフォリオの記録

213件 / 実験期間(1ヵ月半)

➡ 資料7「eポートフォリオへの記録の状況(1)」

□ eメンターやアドバイザーとの関係の中で記録が活性化した

➡ 資料8「eポートフォリオへの記録の状況(2)」

□ 記録を促す自己チェック

➡ 資料9「キー・コンピテンシー自己チェック項目」

3 - 2 分析(1) 学習者から見た活用評価

- 活用のメリット
自己理解に役立つ、集合学習時以外で活用
- 記録のモチベーション
記録を見てくれる存在があったから
講座終了後も活用を続けたい
(就職が到達点ではない)
- 参加者
いろいろな参加があり自己理解に役立った
参加者同士のアドバイスにも期待

(続き)

□ 利用頻度、利用回数

日常的な記録には至らなかった
採用選考などの折に触れて活用

□ システムの改善

記録に迷わないような改善が必要
書くことの手間よりメリットの方が大きいと感じた

➡ 資料13「受講者インタビューでの聞き取り内容

3 - 3 分析(2)学習支援者から見た評価

- 受講者と学習支援者の接点が大きく拡大した
情報量の拡大、変化の把握
相互関係の形成による効果を感じた
 - 可視化による的確な支援
個に対応した支援への可能性を見た
 - 集合学習の効果が向上
振り返りや目標への課題意識が作用
集合学習に臨む態度、行動が変わった
- ➡ 講師、キャリア・アドバイザー、eメンター、進路指導教諭
へのインタビューより

3 - 4 活用における課題

- 記録の習慣の有無に左右される
- 記録内容の柔軟性が求められる
- 支援者等との関係性が重要である

4 考察

4 - 1 考察(1)主体的な学習態度の形成

- 「人の意見に対して自分なりの考えを持つ」効果が見られる
- 「活動の日記」や「学びの貯金箱」の記録を通じて自己理解が深化する効果が見られる
- 「講師やメンターという相手がいる」ことによる表現力の向上効果が見られる
- 「計画の進み具合を確認し、必要に応じて計画を見直す」計画力向上の効果が見られる

(続き)

- 「自分の役割を見つける」「活動に参加し裾野を広げる」積極性を高める効果が見られる
- 自身のことの記録と他者との対話を通じて、自分を良く知り、自分についてのイメージがいっそう明確化する効果があったと言える
- 受動的な学習ではなく自ら目標を持って主体的に進めることを支援する効果があったと言える

➡ 資料10、11、12 「学習や活動の自立性に関するアンケート」

4 - 2 考察(2) 教育的効果

- キー・コンピテンシーの形成効果
道具活用力: eメンター等への「表現力の向上」
自立力: 「必要に応じて計画を見直す」計画力の向上、自己理解に基づく目標づくり
関係力: 他者と関わり積極的に自分の役割を見つける
 - 講師、アドバイザー、eメンター自身が、個の学習者の状況を的確に把握することによる質向上
- ➡ 資料10 「学習や活動の自立性に関するアンケート」および講師、アドバイザー、eメンターからの評価、受講者へのインタビューより

4 - 3 考察(3)地域との接点として

- 高校生のキャリア教育
職業観を身につける大事な時期
- 学校内での限界を変える可能性を見た
生徒一人ひとりに対応した指導
地域人材との効果的な接点として有効
- 情報保護と開示の方法として前進を感じた
- 高校卒業後も活用できること
卒業後も適切な支援を受けるためにも

➡ 県生涯学習・文化財室、高校進路指導担当の報告より

(続き)

□ 就業力に求められる3要素

主体性、コミュニケーション力、協調性

自身の記録、メンター等からのアドバイスを意識することで計画性を持つようになっている

メンター、アドバイザーとのコミュニケーション

自己理解をもとにした議論は協調性を刺激

常に自己理解を意識することで行動が変化

□ ネットを通じて複数の立場から支援する効果

➡ 就業支援機関、講師、キャリア・アドバイザーの報告より

(続き)

- ジョブカードにはないトレーサビリティの可能性
- ジョブカード制度との連携効果
- 企業からの新たな情報価値観を提供できる可能性

➡ 富山商工会議所ジョブカードセンターの報告より

4 - 4 考察(4)生涯学習の評価として

- 個の学習成果の測定ツールとしての可能性
- 評価の客観性を示す指標・ベンチマークの役割を果たすことが考えられる

➡ 社会教育研究者の報告より

5 今後に向けて

5 - 1 システム機能の充実

- ソーシャルメディアとの連携・活用
- 蓄積されたデータをいろいろな方法で整理してみせる工夫
- システム間でのデータ連携を目指した共通化を図る

5 - 2 地域の協力体制と活用の仕組みづくり

- 学習者と地域・社会の接点として
学習支援者、企業等のそれぞれの立場で、
eポート フォリオの活用の受け入れ方を具体的に検証していく必要がある
- 社会的評価の仕組みとして
学習の質保障は、学習提供者と支援体制に大きく左右される
共通の情報としてeポートフォリオの内容の検証を行っていく必要がある

(続き)

- 地域の活用体制の構築に向けて
ジョブカードとの連携、生涯学習パスポートとしての可能性、企業の採用担当から見た情報活用について、実証的に研究
- 実現可能なことから実証していく取り組みも重要

地域学習パスポート研究協議会委員(五十音順)

	氏名	所属等
	川合 紀子	有限会社ステップアップ代表取締役
	木下 晶	富山県教育委員会生涯学習・文化財室長
	黒田 卓	富山大学人間発達科学部教授
	柵 富雄	富山インターネット市民塾推進協議会事務局長
	富田 光國	富山商工会議所企画総務部長
代表	山西 潤一	富山大学人間発達科学部教授
事務局	吉田 真理	富山インターネット市民塾推進協議会事務局

eポートフォリオ研究ワーキング会議委員(五十音順)

	氏名	所属等
	黒田 卓	富山大学人間発達科学部教授
	近藤 真司	(財)全日本社会教育連合会「社会教育」編集長
	柵 富雄	NPO法人地域学習プラットフォーム研究会理事長
	立田 慶裕	国立教育政策研究所生涯学習研究部統括研究官
	中野 裕司	熊本大学総合情報基盤センター教授
代表	山西 潤一	富山大学人間発達科学部教授
事務局	川上 知美	NPO法人地域学習プラットフォーム研究会事務局

資料1 モデル講座のカリキュラム

(1) モデル講座 - 1 再就職チャレンジ教室

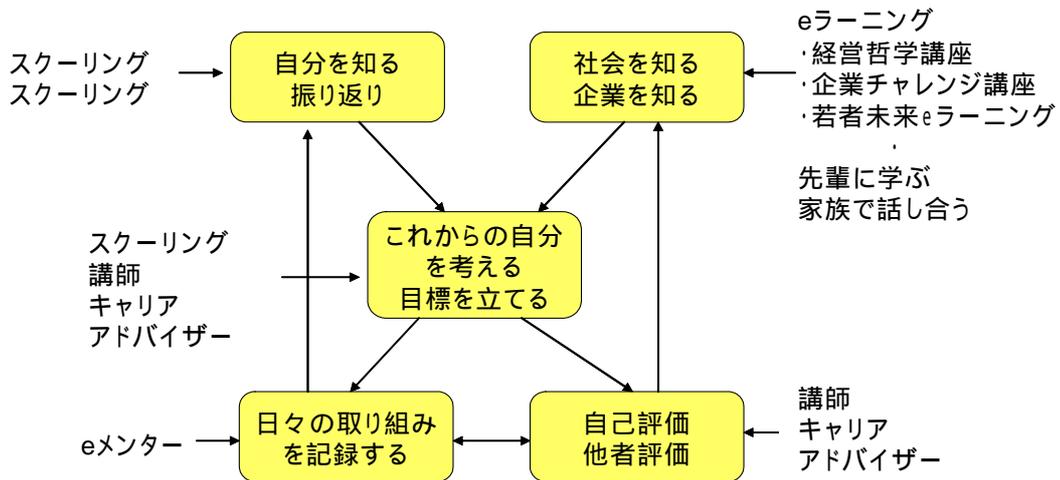
月	日	活動内容	テーマ	活動内容	自分の活動記録 個別サポート
1月	自主活動				『自分の活動記録』 目標を設定し、活動の実行スケジュールをたてる。 日々の活動記録をeポートフォリオに記録する。 発表(自分プレゼンテーション)の準備を行う。 講座終了(3月17日)以降も日々の活動記録をeポートフォリオに記録し、活用する。 『個別サポートを受ける』 講師に講座の内容や補足について質問する。 キャリアアドバイザーに就業に関する相談を行う。 eメンタに日々の活動について相談する。
	29日(土)	第1回 対面学習	自己分析	自分の過去を振り返り、適性を導き出す 短期目標(3/17または中期)目標を定める 講座の進め方(eポートフォリオの記入方法について) 終了後、eメンタとの交流会(約30分)	
2月	自主活動			・自らの行動計画の実施など ・講師からの簡単な課題	
	2/6(日)	第2回 対面学習	面接対策	自分の習慣を振り返り、行動を改める	
	自主活動			・自らの行動計画の実施など ・講師からの簡単な課題	
	2/21(月)	第3回 対面学習	将来設計	自分の未来を考え 目標(夢、直近等期間は本人の自由)を設定する	
3月	自主活動			・自らの行動計画の実施など ・講師からの簡単な課題	
	3/17(木)	第4回 対面学習	発表会	発表会(自分プレゼンテーション)	
3/17以降		自主活動		・自らの行動計画の実施など ・講師からの簡単な課題	

(2) モデル講座 - 2 就活内定チャレンジ教室 日程表

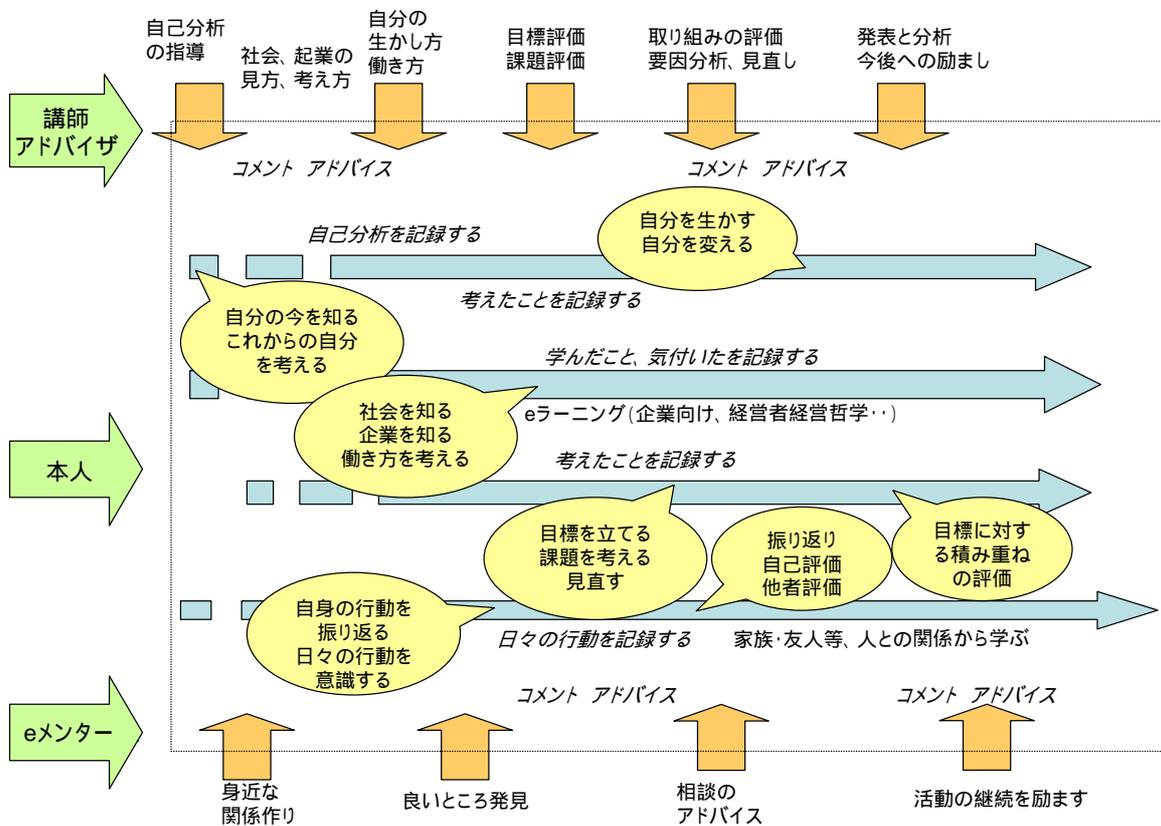
月	日	活動内容	テーマ	活動内容	自分の活動記録 個別サポート
1月	自主活動				
	29日(土)	第1回 対面学習	本当に分かる 自己分析	自分の過去を振り返り、適性を導き出す 短期目標(3/17または中期)目標を定める 講座の進め方(eポートフォリオの記入方法について) 終了後、eメンタとの交流会(約30分)	
2月	自主活動			・自らの行動計画の実施など ・講師からの簡単な課題	『自分の活動記録』 目標を設定し、活動の実行スケジュールをたてる。 日々の活動記録をeポートフォリオに記録する。 発表(自分プレゼンテーション)の準備を行う。 講座終了(3月17日)以降も日々の活動記録をeポートフォリオに記録し、活用する。 『個別サポートを受ける』 講師に講座の内容や補足について質問する。 キャリアアドバイザーに就業に関する相談を行う。 eメンタに日々の活動について相談する。
	2/6(日)	第2回 対面学習	面接でも評価される、社会で求められる人材	自分の習慣を見直し社会で通用する人間になるための方法や心構えを学ぶ	
	自主活動			・自らの行動計画の実施など ・講師からの簡単な課題	
	2/21(月)	第3回 対面学習	自分のやりたいことが分かる。企業の選び方	自分の適性を見つけて、やりたいことやできること、やるべきことを見つけ、企業選びにつなげる。 目標(夢、直近等期間は本人の自由)を設定する	
3月	自主活動			・自らの行動計画の実施など ・講師からの簡単な課題	
	3/17(木)	第4回 対面学習	発表会	発表会(自分プレゼンテーション)	
3/17以降		自主活動		・自らの行動計画の実施など ・講師からの簡単な課題	

資料2 モデル講座の学習設計

(1) モデル講座の学習フレーム



(2) モデル講座の学習の流れと学習支援体制



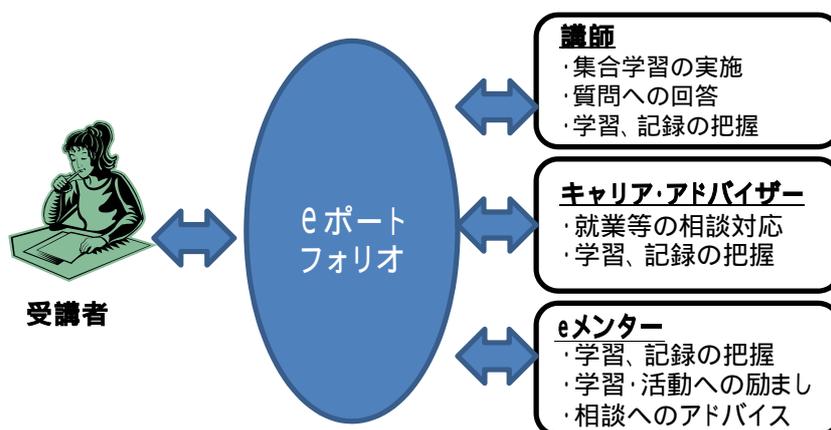
(3) 補助教材 (eラーニング)

▶ 社会を知る、企業を知る教材一覧		
▼ 若者未来eラーニング		
生き方モデルコース	夢実現コース	就労意識向上コース
生きること働くことはどんな関係？ みんな悩みは同じ 私にはこれがある 自然や生き物が相手 好きなことを仕事にする 人との関係が仕事を育てる 夢をあきらめず フリーター/正社員 企業が求める人材 経済を支えるお金の話 社会人としてのマナー、センス 情報リテラシー 君を応援する人がいる	あなたの心の色を観る 新しい自分を創ろう 14歳の挑戦から 先輩から伝えたい 若者から若者へのメッセージ 20代でも飲食店店長になれる 失敗に学ぶ 四国アイランドリーグ誕生の軌跡 起業家になるには フリーター/正社員 企業が求める人材 経済を支えるお金の話 社会人としてのマナー、センス 情報リテラシー 君を応援する人がいる	生きること働くことはどんな関係？ みんな悩みは同じ 生きがい・働きがい 地方と都会 アイデアを生かす 地域が育てる後継者 フリーター/正社員 企業が求める人材 経済を支えるお金の話 社会人としてのマナー、センス 情報リテラシー 君を応援する人がいる
地域から学ぶコース	自分探しコース	人間関係作りコース
あなたの心の色を観る 新しい自分を創ろう 14歳の挑戦から 先輩から伝えたい 若者から若者へのメッセージ 富山の手仕事 和歌浦塾 松煙墨を作る 湯浅のまちづくりに学ぶ 世界遺産・熊野健康村に学ぶ 緑の雇用体験 地域の力「協働」 地域の力「変化」 フリーター/正社員 企業が求める人材 経済を支えるお金の話 社会人としてのマナー、センス 情報リテラシー 君を応援する人がいる	あなたの心の色を観る 新しい自分を創ろう 14歳の挑戦から 先輩から伝えたい 若者から若者へのメッセージ セルフカウンセリングへの招き 聞いてほしい いやな気分をどうするか 未来の私の職業を考える フリーター/正社員 企業が求める人材 経済を支えるお金の話 社会人としてのマナー、センス 情報リテラシー 君を応援する人がいる	あなたの心の色を観る 新しい自分を創ろう 14歳の挑戦から 先輩から伝えたい 若者から若者へのメッセージ 色で個性を語れ 自己表現の技法 「場」を作る 創発的なモノづくり 心を動かす仕事 フリーター/正社員 企業が求める人材 経済を支えるお金の話 社会人としてのマナー、センス 情報リテラシー 君を応援する人がいる
▼ 起業チャレンジ		
起業コース		
米工房Jasmine(ジャスミン):小林 由紀子さん IRON CHOP(アイアンチョップ):澤田 健勝さん しろがね屋 裕翠:中山 裕見さん インセンティブ:中山 寛之さん 株式会社ヒラ・テック:平山 喜将さん 株式会社スカイ・アイティ:東海 裕慎さん		株式会社よしだまこと事務所:吉田 誠さん Healing Hands(ヒーリングハンズ):河野 由香留さん 健康ダイエット研究所 ゲンキレート:能作 靖雄さん 株式会社 R09:長井 亮さん 株式会社 ブランドットコム:本川 祐治郎さん 翔デザイン:山田 利恵子さん
新分野進出コース		ソーシャルビジネスコース
有限会社 ゼフィール:今井 壽子さん あとむ:善田 希さん 株式会社 花と緑の丘氷見:増井俊一さん		株式会社 LeanPut(ランプット):平木 柳太郎さん 株式会社 エムアンドティ:松原 正和さん こみゆにていはうす愛夢(あいむ):近藤 宗明さん
▼ 経営者の声		
経営者哲学		
株式会社 廣貴堂 塩井 保彦 社長	セト電子工業 株式会社 南雲 弘之 社長	
▼ 長井亮の仕事塾		
長井亮の仕事塾(携帯サイト) 就活や再就職に役立つ携帯サイト RyoNaqaiの就活塾(メルマガ) 就活を勝ち抜くためのメルマガ 就活お役立ち情報 就活に役立つ情報が満載のブログ		http://ryo-naqai.com http://www.maq2.com/m/0001000208.html http://kitanippon.jp/kinet-blog/2012/

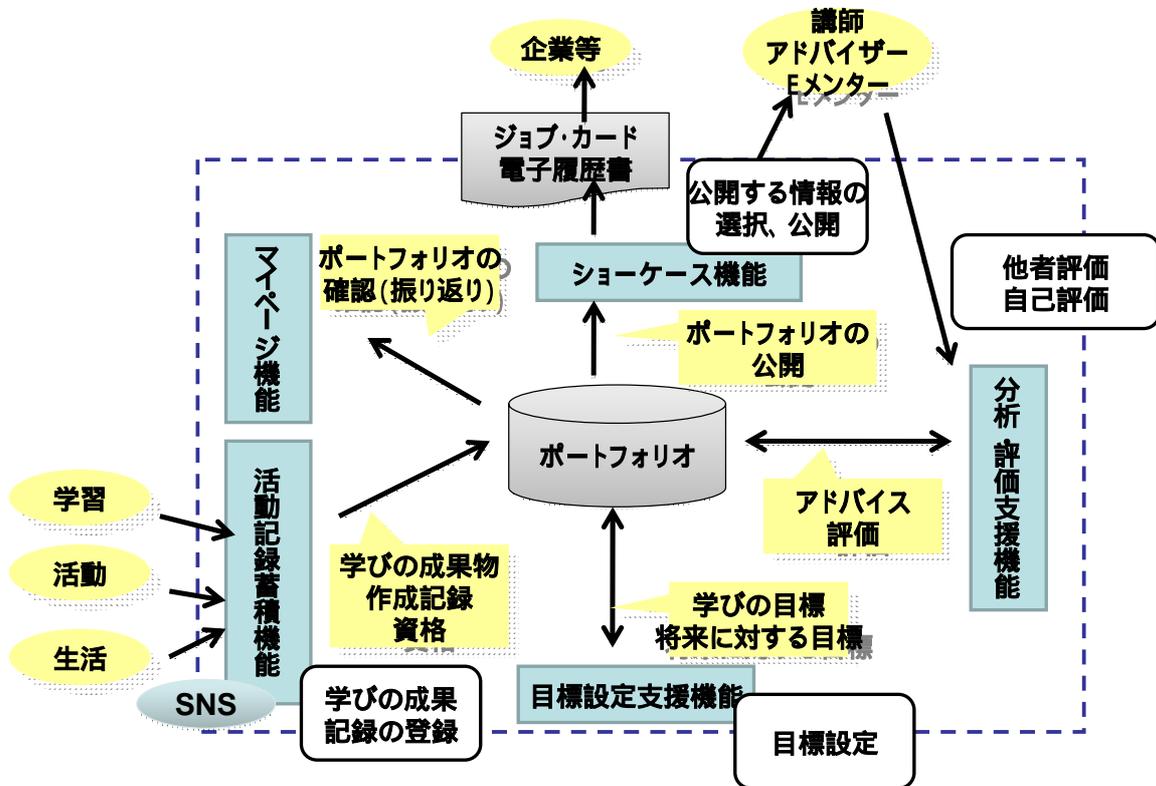
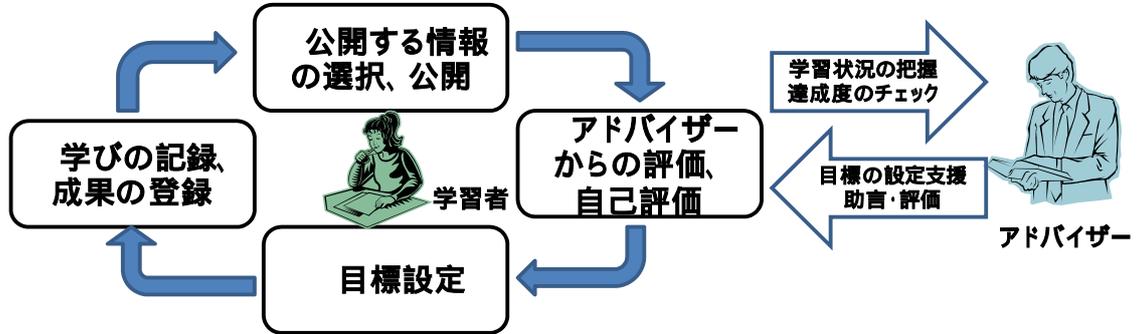
資料3 モデル講座の受講者と支援体制

再就職チャレンジ教室					
番号	ニックネーム	性別	メンタ	年齢	備考
1	A-1	男	E-5	45	無職 求職中
2	A-2	男	E-1	38	専門学校生
3	A-3	男	E-1	25	専門学校生
4	A-4	男	E-3	28	無職 求職中

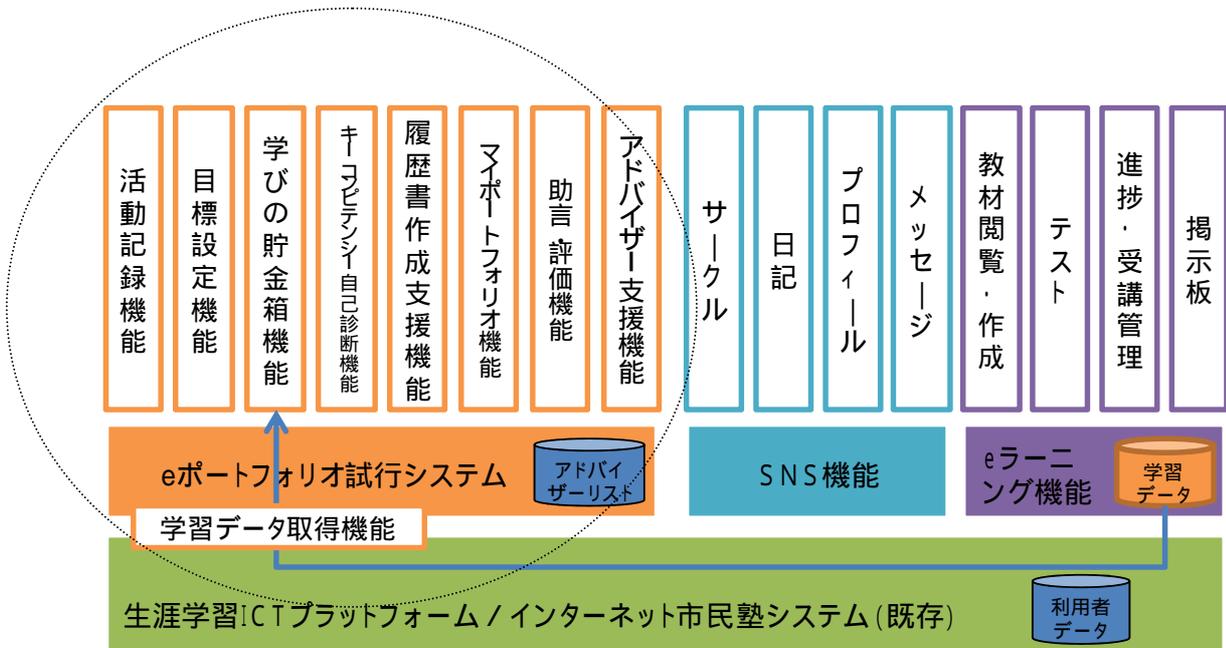
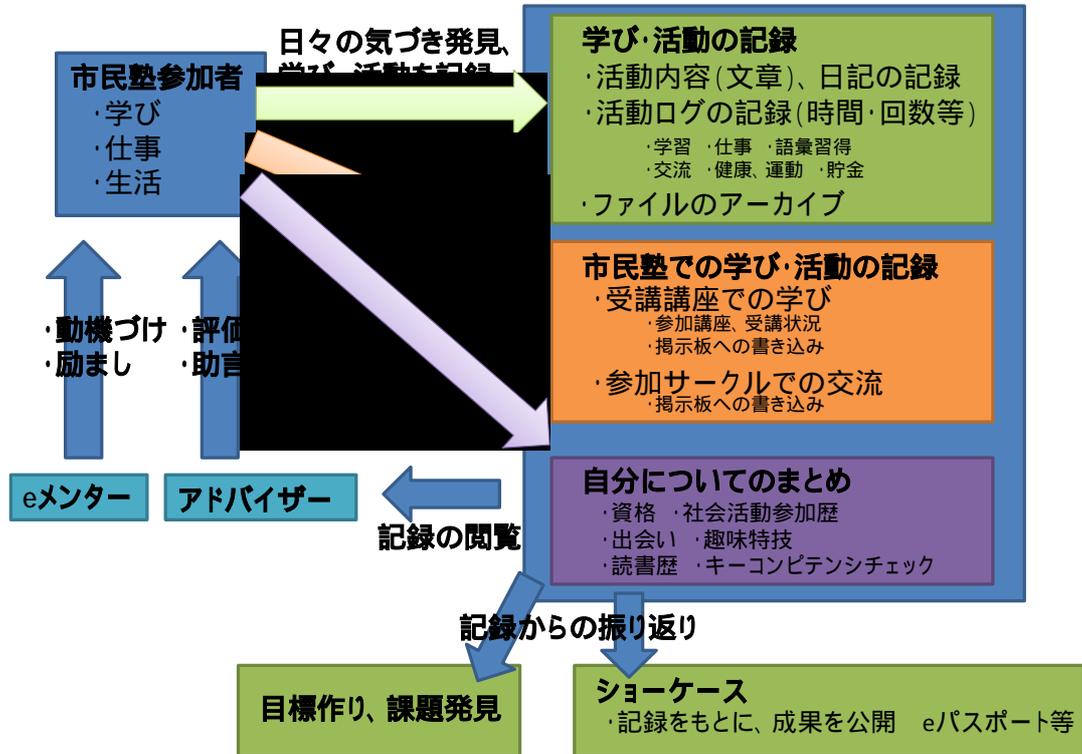
就活チャレンジ教室					
番号	ニックネーム	性別	メンタ	年齢	備考
1	B-1	男	E-2	25	フリータ
2	B-2	男	E-4	23	専門学校生
3	B-3	男	E-5	20	専門学校生
4	B-4	女	E-5、F-1	17	県立高校2年生 (進学希望)
5	B-5	女	E-3、F-1	17	県立高校2年生 (進学希望)
6	B-6	女	E-4、F-1	16	県立高校2年生 (進学希望)
7	B-7	女	E-6、F-1	16	県立高校2年生 (就職希望)



資料4 eポートフォリオ活用の考え方



資料5 インターネット市民塾へのeポートフォリオの実装と連携



資料6 eポートフォリオの利用方法

(1) 受講者用

1. ポートフォリオを使うには

市民塾のタブメニューから、「ポートフォリオ」タブをクリックしてください。マイポートフォリオを表示します。



2. 「マイポートフォリオ」画面について

ポートフォリオにアドバイスくださる方(アドバイザー)の名前です。

目指す目標を記録した「短期目標」です。目標に対する達成度やアドバイスを確認できます。詳しくはP4へ



皆さんのポートフォリオに対するアドバイスです。

学んだこと、取り組んだことを記録した「活動の記録」の一覧です。アドバイスいただいた記録にはアイコンがつきます。詳しくはP2へ

長所や短所、持っている資格など記録した「学びの貯金箱」の一覧です。アドバイスいただいた記録にはアイコンがつきます。詳しくはP3へ

アドバイザーの登録について

「さんを私のアドバイザーとして登録したい」という要望は、ご本人にその旨確認したうえで、事務局までお知らせください。現在、受講生によるアドバイザーの登録は行えません。また、ポートフォリオ上では互いの本名を公開します。その点についてもご留意ください。

3. 活動したことを記録に残す：活動の記録

活動の記録 記事数の推移を見る

- ▶ 11/01/19 ... [線り感しのうち線越商品に就いて学習した。](#)
- ▶ 11/01/15 ... [3級の内容のうち、どの程度理解しているのかを調べるため、様...](#)
- ▶ 11/01/12 ... [普段あまり話をする事がない父親から、日ごろどんな仕事を...](#)
- ▶ 11/01/10 ... [今日、ゼミがあったので先生に相談してみた。先生から、企業...](#)

もっと読む・検索 活動を記録する

だれが、この記録を読むことができるのかわかります。

記録を読む
アドバイスを読む

記録する

過去に行ったことを記録するには、日付を選び「変更」をクリック。

アドバイザーのみな様	活動内容	今日、ゼミがあったので先生に相談してみた。先生から、企業で働く先輩たちを交えて、先生のお話で就職に関する相談会参加金をもらってほしい、という提案をした。...
学んだこと	感想	自分だけで考えず、いろいろな人に相談すると、いいアイデアを得られる。いままで習った片断、先輩たちには相談するよりも参加費を払ってからに話かけるといい。...
画像	目標	この先輩から、会社で働くことのやりがいや苦労を聞きながら、会社で働くことに対する具体的なイメージを持てるようになりたい。
実践	課題	昨年、卒業テーマの取り組みをサポートしてくれたP4の先輩と話せる機会をつくり、今の仕事について尋ねてみる。
アドバイス		活動に対する、アドバイザーの方からのアドバイスです。

記録の際に、達成度、実績を入力すると、目標・課題を表示します。

活動の記録

活動日: 2011年11月20日 変更

「変更」ボタンを押すと、入力した内容が消えますのでご注意ください。

活動内容を書く

活動内容 (必須)
どこで何をしましたか?

学んだこと
その後の発見はありましたか?

感想
発見に対してどう感じますか?

画像 参照...

公開範囲
 アドバイザーと学びの和に公開
 アドバイザーにのみ公開
 学びの和にのみ公開
 公開しない

目標
サークル副代表の役割を担う中で身につけた経験や力を、就活先の企業に生かして認めてもらえるようにする。

課題
まず、サークルのメンバーと今年1年の活動について話し合う機会をもち、サークルとしての課題や達成できたことについて振り返りたい。

(仕事)

活動内容に書いたことを一覧に表示します。

アドバイスをもらうには、アドバイザーに公開しましょう。

活動の様子がわかる画像を登録できます。

クリックすると記録したことを修正できます。

課題について活動したら、その日までの達成度、数値実績を入力しましょう。目標、課題についてはP4へ

注意！
記録の際、必須と書いてある項目には必ず記入しよう。

活用のヒントその1
何を書いてよいか迷ったときは、目標、課題を確認しよう。
目標、課題には、何をしたらいいかが書いてあるはず。

活用のヒントその2
今までと違う新しいことに取り組んだときには、そのことを目標や課題として書いてみよう。詳しくはP4へ

4. 自分についてまとめる: 学びの貯金箱

貯金箱に記録したい場合、
「**資格を記録する**」をクリック

記録を読みたい場合、
「**もっと見る**」をクリック

★ 学びの貯金箱

- 参加講座を参照する
- 参加サークルを参照する
- 資格を記録する(2)
 - > 2010/10 ... 簿記検定3級
 - > 2008/09 ... 日本漢字能力検定2級
- 読んだ本を記録する(2) もっと見る
 - > 11/01/19 ... フェイスブック 若き天才の野望 (5億人をつなぐ"ソーシャルネ...
 - > 11/01/04 ... KAGEROU

市民塾で開講している講座やサークルでの活動状況がわかります。

項目毎に登録された記録の件数を表示します。

記録に対するアドバイスの件数です。

メモや感想には、記録に関する具体的なエピソードや今後取り組んでみたいことなど自由に書きましょう。

アドバイスをもらうには、アドバイザーに公開しましょう。

貯金箱に記録する: 取得資格

★ 取得資格を登録する

取得年月	2011 年 1 月
名称(必須)	
実施機関名(必須)	
メモ	
公開範囲	<input checked="" type="radio"/> アドバイザーにのみ公開 <input type="radio"/> 公開しない

登録

記録を読む: 取得資格

アドバイザーにのみ公開 2008年09月	名称	日本漢字能力検定2級
	実施機関名	日本漢字能力検定協会
	感想	高校在学中に先生の勧めで取得した。
	アドバイス	アドバイスはありません

[編集](#)

だれが、この記録を読むことができるのかわかります。

クリックすると記録を修正できます。

アドバイザーの方からのアドバイスです。

活用のヒントその1
達成した課題について、学びの貯金箱にまとめてみよう。 目標、課題についてはP4へ

5. 目標をつくる: 短期目標

短期目標

目標: 簿記2級の検定試験に合格する。

課題: まず3級のときの参考書と問題集をもとに、3級の内容についてマスターしているか確認する。1日1時間は勉強にあてたい。

達成度: (2 / 10 時間)

達成期間: 11/01/15 ~ 11/01/24

アドバイス: アドバイスはありません

目標を見る・変える
アドバイスを読む

目標をつくる

今日までの達成度、実績です。活動の記録で入力した達成度や、実績の積み重ねを表示します。

内容を修正したり、終了期限後、達成状況を自己評価として入力します。

アドバイザーの方からのアドバイスです。

目標・課題に取り組む期間です。目標が複数ある場合、終了期限の近いものから順に表示します。

活動の記録の際、課題に対して「現在までの達成度」を入力する場合はレベルを選びます。

何に関する目標かを目標の種類として登録します。表示する目標を絞り込むために使います。

活動の記録の際に、達成期間内の目標、課題を表示します。

活動の記録の際、課題に対して、今日の実績を数値で入力する場合は、目標値を選び、目標とする数値、単位を入力します。

目標や実績に対するアドバイスをもらうには、アドバイザーに公開しましょう。

注意!

必須と書いてある項目には必ず記入しよう。

活用のヒントその1

数値目標は、具体的な目標値(例えば、1ヶ月間で本を5冊読むなど)を決めるに越したことはありませんが、まずは手軽な「レベル」からはじめよう。

活用のヒントその2

いきなり大きな目標を立てるのではなく、少し努力すればできる小さな目標をたてて、まずは取り組んでみよう。

(2) 講師、アドバイザー、eメンター用

1. 受講生のポートフォリオを見るには

市民塾のタブメニューから、「アドバイザー」タブをクリックしてください。
担当者(受講生)一覧を表示します。



2. 「担当者一覧」画面について

担当している受講生の情報を表示します。この画面から二人の受講生を担当していることがわかります。

市民塾を最後に利用した日時を把握できます。

受講生に対する最新のアドバイスを1件表示します。アドバイスしたアドバイザーの名前を表示します。

受講生が記録した最新の活動の記録を1件表示します。アイコン横の数字は、活動の記録に対するアドバイスの件数です。

受講生が記録した最新の活動の記録を1件表示します。アイコン横の数字は、活動の記録に対するアドバイスの件数です。

クリックすると受講生のポートフォリオを表示します。

2件中1件～2件を表示

氏名	仕事 華子
氏名(よみ)	しごと はなこ
ニックネーム	仕事華子のニックネーム
職業	学生
最終ログイン	11/01/20 16:14
最新情報	アドバイス ▶ 11/01/19 ... 「読んだ本」に対するアドバイス(活動_東美)
	活動の記録 ▶ 11/01/20 ... 鐘と紙しのうち録音商品に就いて学習した。 (0)
	学びの貯金箱 ▶ 11/01/20 ... フェイスブック 若き天才の野望の偉人をつなぐソーシャルネ... (1)
	⇒ ポートフォリオを確認する
氏名	再就職 次郎
氏名(よみ)	さいしゅうじやく じろう
ニックネーム	再就職次郎のニックネーム
職業	無職
最終ログイン	11/01/20 16:13
最新情報	アドバイス 登録されていません。
	活動の記録 ▶ 11/01/20 ... 市民塾で開講されている再就職チャレンジ講座に参加した... (0)
	学びの貯金箱 登録されていません。
	⇒ ポートフォリオを確認する

3. 活動の記録に対してアドバイスする

アドバイザーに対して公開している記録のみを表示します。

記事の推移を見る

- 11/01/19 ... 簿記2級のうち繰越商品に絞って学習した。
- 11/01/15 ... 3級の内容のうち、どの程度理解しているのかを調べるため、模...
- 11/01/12 ... 普段あまり話をすることがない父親から、日ごろどんな仕事を...
- 11/01/10 ... 今日、ゼミがあったので先生に相談してみた。先生から、企業...

活動履歴からアドバイスしたい記録を選びクリック。

活動の記録に対するアドバイスの件数です。

1件中1件~1件を表示

活動内容	簿記2級のうち繰越商品に絞って学習した。
学んだこと	売れ残っている商品は、お金の価値があるもの(=資産)と解釈して、決算時には、貸借対照表の資産項目として扱うことが大事だ。
感想	試験前はよく理解しないうちま丸暗記をしていたが、今回の級の勉強をするにあたり、しっかり理解することが大事だと思う。細かい点が多いが、一つ一つが大事なところなので、しっかり理解していきたい。
画像	
実績	目標: 簿記2級の検定 まず3級のとき 課題: の内容について 日1時間は勉強 (学習) [1時間]
アドバイス	アドバイスはありません

アドバイスを書く

この活動について、目標、課題に対する達成度、実績です。

活動の記録を読みながら、本文にアドバイスを記入します。

2011年 01月19日

活動内容	簿記2級のうち繰越商品に絞って学習した。
学んだこと	売れ残っている商品は、お金の価値があるもの(=資産)と解釈して、決算時には、貸借対照表の資産項目として扱うことが大事だ。
感想	試験前はよく理解しないうちま丸暗記をしていたが、今回の級の勉強をするにあたり、しっかり理解することが大事だと思う。細かい点が多いが、一つ一つが大事なところなので、しっかり理解していきたい。
画像	
実績	目標: 簿記2級の検定 まず3級のとき 課題: の内容について 日1時間は勉強 (学習)

タイトルには「活動の記録に対するアドバイス」と自動入力されます。アドバイスに適したタイトルをつけることもできます。

記録を確認する。

アドバイスを書くをクリック。

タイトル (必須) 活動の記録に対するアドバイス

本文 (必須)

確認画面

本文にアドバイスの内容を記入します。

- 11/01/19 ... 「学んだ本」に対するアドバイス (活動 恵美)
- 11/01/19 ... 活動の記録に対するアドバイス (活動 恵美)
- 11/01/19 ... 「学んだ本」に対するアドバイス (活動 恵美)
- 11/01/19 ... 短期目標に対するアドバイス (講師 大)

登録したアドバイスは、活動履歴から読むことができるほか、アドバイスにも氏名とともに一覧表示します。

「確認画面」をクリックすると、入力した内容の確認画面を表示します。確認後「作成」をクリックすると、アドバイスの登録完了となります。

4. 学びの貯金箱に対してアドバイスする

市民塾で開講している講座やサークルでの活動状況がわかります。

項目の名称と記録の数を表示します。

学びの貯金箱

- 学びの貯金箱トップ
- 参加講座を見る
- 参加サークルを見る
- 取得資格を見る(2)
 - 11/01/19 ... 簿記検定3級 (0)
 - 11/01/19 ... 日本漢字能力検定2級 (0)
- 読んだ本を見る(2)
 - 11/01/19 ... KAGEROU (1)
 - 11/01/19 ... フェイスブック 若き天才の野 (1)
 - 1億人をつなぐソーシャルネ...

アドバイザーに対して公開している記録のみを表示します。

記録に対するアドバイスの件数です。

アドバイスする項目をクリック。

仕事 華子さんの資格の記録一覧

2010年10月	名称	簿記検定3級
	実施機関名	日本商工会議所
	感想	<p>大学2年生の時に、夏休みの1か月か2か月かけて勉強した。3年生の夏休みから2級の取得を目指したが、現在挫折中</p> <p>個人企業における経理担当者または経理補助者として必要な商業簿記に関する知識を有している。経理関連書類の読み取りができ、取引先企業の経営状況を数字から理解できるようになる。営業、管理部門に必要な知識として評価する企業が増えている。</p>
	アドバイス	アドバイスはありません

資格の場合は、取得した日付の最新のものから表示します。

感想には、記録に関する具体的なエピソードや今後取り組んでみたいことなど自由な内容で書くことができます。

アドバイザーの方からのアドバイスです。

アドバイスを書くをクリック。

学びの貯金箱

2010年10月	名称	簿記検定3級
	実施機関名	日本商工会議所

仕事 華子さんへのアドバイスを書く

タイトル (必須) 『取得資格』に対するアドバイス

本文 (必須)

確認画面

アドバイス

- 11/01/19 ... 『読んだ本』に対するアドバイス (活動 恵美)
- 11/01/19 ... 活動の記録に対するアドバイス (活動 恵美)
- 11/01/19 ... 『読んだ本』に対するアドバイス (活動 恵美)
- 11/01/19 ... 短期目標に対するアドバイス (講師 太郎)
- 11/...

タイトルには、「」に対するアドバイスと自動入力されます。アドバイスに適したタイトルをつけることもできます。

登録したアドバイスは、学びの貯金箱から読むことができるほか、アドバイスにも氏名とともに一覧表示します。

「確認画面」をクリックすると、入力した内容を確認する画面が表示します。確認後「作成」をクリックすると、アドバイスの登録完了となります。

5. 短期目標に対してアドバイスする

★ 短期目標

目標： 簿記2級の検定試験に合格する。

課題： まず3級のときの参考書と問題集をもとに、3級の内容についてマスターしているか確認する。1日1時間は勉強にあてたい。

達成度： (2 / 10時間)

達成期間： 11年01月15日 ~ 11年01月24日

アドバイス： アドバイスはありません

アドバイザーに対して公開している目標のみを表示します。

目標に対するアドバイスの件数です。

もっと見るをクリック。

この目標、課題に取り組む期間です。

目標に対してアドバイスすることができます。

目標・課題に対し取り組んだ結果や感想などを表示します。

評価に対してアドバイスすることができます。

活動の記録の際に登録する活動実績から現在までの目標・課題に対する達成度を表示します。いつ、どの程度、取り組んだのかがわかります。

2011年 01月15日 ~ 2011年 01月24日	現状	3年生になって受けた講義の中で財務・会計に興味を持った。2年生のときには、単に就職に役に立つと思っ簿記の資格を取ったが、今あらためて、財務・会計に興味をもったので、途中で挫折した簿記の勉強に、再度取り組んでみたい。
	目標	簿記2級の検定試験に合格する。
	課題	まず3級のときの参考書と問題集をもとに、3級の内容についてマスターしているか確認する。1日1時間は勉強にあてたい。
	目標の種類	学習
	現在の達成度	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> (2 / 10時間) 実績登録の履歴を見る
	目標に対するアドバイス	アドバイスはありません 目標に対するアドバイスを書く
	自己評価	未登録
	評価に対するアドバイス	アドバイスはありません 評価に対するアドバイスを書く

に対するアドバイスを
をクリック。

★ 短期目標

2011年
01月15日
~
2011年
01月24日

現状

目標

課題

目標の種類

現在の達成度

自己評価

目標を読みながら、本文にアドバイスを記入します。

タイトルには、「短期目標に対するアドバイス」と自動入力されます。アドバイスに適したタイトルをつけることもできます。

「確認画面」をクリックすると、入力した内容を確認する画面を表示します。確認後「作成」をクリックすると、アドバイスの登録完了となります。

★ 仕事 華子 さんへのアドバイスを書く

タイトル (必須)

短期目標に対するアドバイス

本文 (必須)

確認画面

資料7 eポートフォリオへの記録の状況(1)

	活動の記録													学びの貯金箱												
	計	A-1	A-2	A-3	A-4	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	計	A-1	A-2	A-3	A-4	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7		
第1回~	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	27	0	10	9	2	1	0	5	0	0	0	0		
第2回~	6	0	2	2	0	0	0	1	0	1	0	0	7	0	1	0	3	3	0	0	0	0	0	0		
第3回~	21	0	8	5	6	0	0	0	1	1	0	0	4	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	1		
第4回~	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
計	31	0	11	9	6	0	0	1	2	2	0	0	39	0	12	9	7	4	0	5	1	0	0	1		

	長期目標													短期目標												
	計	A-1	A-2	A-3	A-4	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	計	A-1	A-2	A-3	A-4	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7		
第1回~	5	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0		
第2回~	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0		
第3回~	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
第4回~	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
計	7	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	0	7	0	2	2	1	1	0	1	0	0	0	0		

	コンピテンシー												
	計	A-1	A-2	A-3	A-4	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	
第1回~	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
第2回~	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
第3回~	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
第4回~	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	3	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	

	アドバイス													コメント												
	計	A-1	A-2	A-3	A-4	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	計	A-1	A-2	A-3	A-4	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7		
第1回~	17	0	4	4	2	0	2	1	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
第2回~	26	2	2	1	5	9	2	1	1	2	1	0	7	0	0	0	2	5	0	0	0	0	0	0		
第3回~	53	1	11	9	4	2	3	1	4	6	4	8	9	0	7	0	1	0	0	0	0	0	1	0		
第4回~	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0			
計	99	3	18	14	11	11	7	3	5	10	7	10	17	0	7	0	3	5	0	0	0	0	2	0		

第3回講座

No.	記録の種類	2月18日	2月19日	2月20日	2月21日	2月22日	2月23日	2月24日	2月25日	2月26日	2月27日
1	活動の記録(活動)		活動0219-1.txt		活動0221-1.txt				活動0225-1.txt		活動0227-1.txt 活動0227-2.txt 活動0227-3.txt
2	学びの貯金箱(貯金箱)										
3	長期目標(長期)										
4	短期目標(短期)										
5	コンピテンシー(コン)										
6	アドバイス(アド)				アド0222-1.txt			アド0224-1.txt	アド0225-1.txt		アド0227-1.txt
7	アドバイスに対するコメント(コメ)				コメ0222-1.txt						コメ0227-1.txt

第4回講座

No.	記録の種類	3月10日	3月11日	3月12日	3月13日	3月14日	3月15日	3月16日	3月17日	3月18日	3月19日	3月20日
1	活動の記録(活動)											活動0320-1.txt
2	学びの貯金箱(貯金箱)											貯金箱本-3.txt
3	長期目標(長期)											
4	短期目標(短期)											
5	コンピテンシー(コン)											
6	アドバイス(アド)				アド0313-1.txt	アド0314-1.txt		アド0316-1.txt				アド0320-1.txt
7	アドバイスに対するコメント(コメ)				コメ0314-1.txt	コメ0315-1.txt						

No.	記録の種類	2月28日	3月1日	3月2日	3月3日	3月4日	3月5日	3月6日	3月7日	3月8日	3月9日
1	活動の記録(活動)	活動0228-1.txt 活動0228-2.txt	活動0301-1.txt								
2	学びの貯金箱(貯金箱)										
3	長期目標(長期)										
4	短期目標(短期)										
5	コンピテンシー(コン)										
6	アドバイス(アド)	アド0228-1.txt	アド0301-1.txt	アド0302-1.txt					アド0307-1.txt		
7	アドバイスに対するコメント(コメ)		コメ0301-1.txt	コメ0302-1.txt				コメ0306-1.txt			

資料9 キー・コンピテンシー自己チェック項目

【道具を使う力】	【自分を高める力】	【人間関係を作る力】
1) 常用漢字を書く	1) 本を読む	1) 会った人の名前を覚える
2) 文章を書く	2) 2つ以上の違う見方ができる	2) 挨拶をする
3) 論理的に考える	3) 相手の立場を考える	3) 人の話をしっかり聴く
4) 図表を描く	4) 毎日の計画を立てる	4) 人を思いやる
5) 地図を読む	5) 仕事の段取りを立てる	5) 人を笑わせる
6) 外国語で外国人と話せる	6) 人生計画を立てる	6) 人をほめる
7) 暗算をする	7) お金の使い方を考える	7) 近所の人と話をする
8) 家計簿や収支表を作る	8) 時間の使い方を考える	8) 道を案内する
9) 情報収集をする	9) 自分の得意なことを持つ	9) できないことは断る
10) 知識を整理する	10) 電話で対応する	10) 人に助けてもらう
11) アイデアを考える	11) わからないことを尋ねる	11) 人に力を貸す
12) 携帯やパソコンを使う	12) 意見をはっきり言う	12) 苦手な人とも働く
13) eメールを書く	13) マナーや規則を守る	13) 社会や地域の課題を発見する
14) twitter や mixi、Facebook などを使う	14) 自分をふり返る	14) 人を紹介する
15) プレゼンソフトを使う	15) 日記をつける	15) 人と交渉する

資料 1 0 学習や活動の自立性に関するアンケートの質問項目

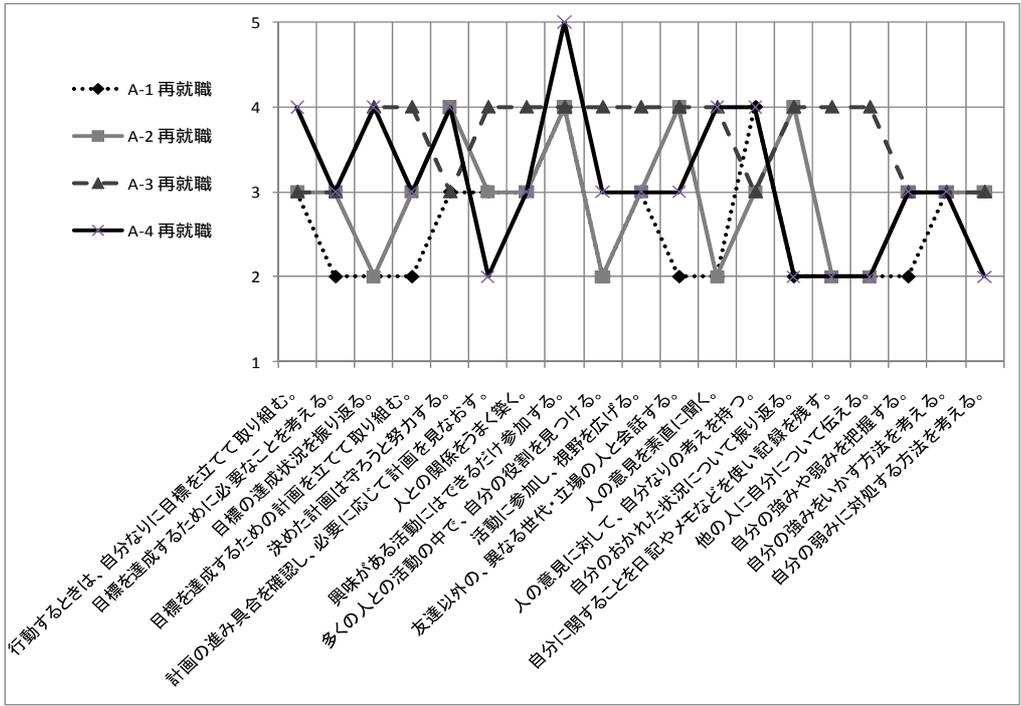
項目	質問
目標を立てる	行動するときには、自分なりに目標を立てて取り組む。
	目標を達成するために必要なことを考える。
	目標の達成状況を振り返る。
計画を立てて取り組む	目標を達成するための計画を立てて取り組む。
	決めた計画は守ろうと努力する。
	計画の進み具合を確認し、必要に応じて計画を見なおす。
活動に参加する	人との関係をうまく築く。
	興味がある活動にはできるだけ参加する。
	多くの人との活動の中で、自分の役割を見つける。
	活動に参加し、視野を広げる。
	友達以外の、異なる世代・立場の人と会話する。
	人の意見を素直に聞く。
	人の意見に対して、自分なりの考えを持つ。
自分について振り返る	自分のおかれた状況について振り返る。
	自分に関することを日記やメモなどを使い記録を残す。
	他の人に自分について伝える。
	自分の強みや弱みを把握する。
	自分の強みをいかす方法を考える。
	自分の弱みに対処する方法を考える。

資料 1 1 学習や活動の自立性に関するアンケート結果の比較（1）

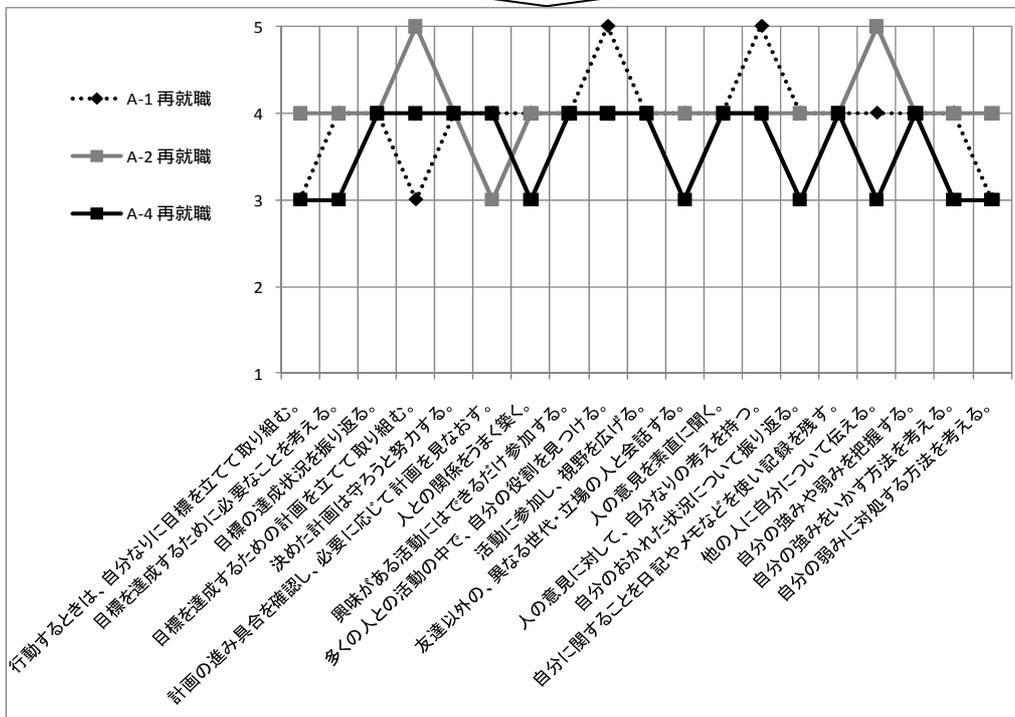
右欄の数字（1．しようと思わない 2．あまりできない 3．助けがあればできる
4．ひとりのできる 5．人に教えることもできる）

Case	変化の大きかった項目	第1回	最終回
A1	多くの人との活動の中で、自分の役割を見つける。	2	5
A1	人の意見に対して、自分なりの考えを持つ。	4	5
A2	他の人に自分について伝える。	2	5
A2	目標を達成するための計画を立てて取り組む。	3	5
A4	計画の進み具合を確認し、必要に応じて計画を見なおす	2	4
A4	自分に関することを日記やメモなどを使い記録を残す。	2	4
B3	目標を達成するための計画を立てて取り組む。	3	5
B3	興味がある活動にはできるだけ参加する。	3	5
B3	多くの人との活動の中で、自分の役割を見つける。	2	5
B3	活動に参加し、視野を広げる。	3	5
B3	自分に関することを日記やメモなどを使い記録を残す。	3	5
B5	自分の強みや弱みを把握する。	1	3
B5	自分の強みをいかす方法を考える。	1	3
B5	自分の弱みに対処する方法を考える。	1	3
B6	目標の達成状況を振り返る。	2	4
B6	自分の強みや弱みを把握する。	2	4

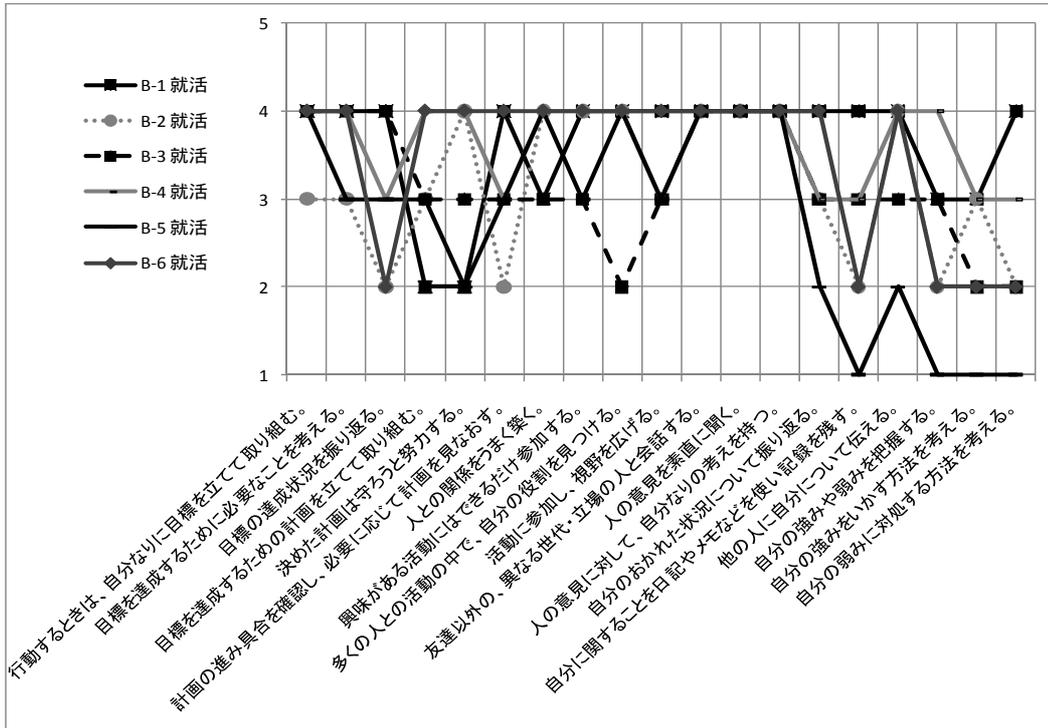
資料 1 2 学習や活動の自立性に関するアンケート結果の比較 (2)



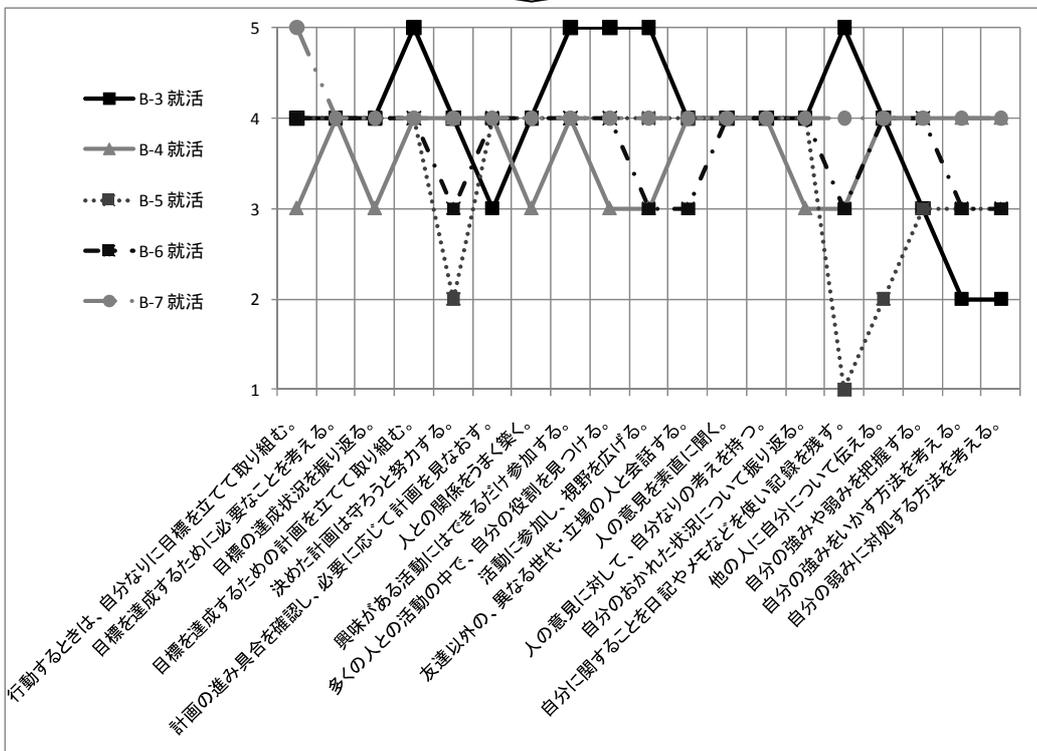
再就職チャレンジ教室受講者 講座開始時



再就職チャレンジ教室受講者 講座終了時



就活チャレンジ教室受講者 講座開始時



就活チャレンジ教室受講者 講座終了時

資料13 受講者インタビューでの聞き取り内容(まとめ)

活用のメリット	自己分析の際、メンターからのアドバイスがあり自己分析しやすかった。違う視点で、深く自分について考えることができた。
	講師やメンターからのフィードバックがもらえると、もっと深めて考えようとした。自分とは違う視点で考えることができた。
	メンターが、自分の集合学習の様子を客観的に分析して書いてくれたことに対して、自分では気づかない違う自分に気づくことができた。
	集合学習の後、家に帰って一人になって考えるときに役に立った。
	採用に直接役立ったというより、自分について、自分が今までやってきたことについて見なおす上で役立った。これからも自分を見なおすことに利用していきたい。
記録へのモチベーション	ただ記録するだけでは、記録するのは続かないが、メンターからのリアクションがあるとうれしい。メンターからのアドバイスが、記録をすることのモチベーションとなった。
	講座が終わってもポートフォリオに記録していきたいという期待が持てた。メンターの方にはお世話になって感謝している。
参加者	受講者同士で互いにアドバイスができるかもしれないと思う。
	もっといろんな方からアドバイスがもらえるとよかった。自分についてわかっていないので、いろんな方からの意見があると、いろんな見方、自分とは違う面で考えることができた。
利用頻度・利用時間	利用する時と利用しない時とで、利用の頻度にムラがある。1週間の間毎日書いたり、まったく書かなかったりした。講座を通して平均して3日に1回は使っていたように思う。1回使う毎に30分ぐらいかけていた。
	1時間以上考えて書くことがある。
	進路について迷っている時、採用選考の結果が出た時によく利用した。
システムの改善	自分が書きたいことをポートフォリオのどこに書けばよいのか迷った。書こうとしたことが記録の項目に当てはまらないことがあった。項目に縛りがあるのではなく、自由にゆるくなっているとよかった。
	富山インターネット市民塾の日記と活動の記録の違いがわからなかった。短期目標が残っていくこともわからなかった。
	書くことの手間は感じなかった。手間よりメリットの方が大きい。